

## 東はりま特別支援学校へのアクセス

連携施設 県立考古博物館



全体の形は、播磨町の町花である菊、播磨地域の「は」と東部（EAST）の「e」も合わせて表現している。4枚の花びらは「学校・家庭・地域・行政」を示している。

制作者 藤井

校章

校歌

東はりま特別支援学校 校歌



東はりま特別支援学校 校歌  
作詞・曲 山本茂之

はりまの大地 かけぬける  
新しい風 さわやかに  
ここにつどった すてきななかま  
みんななかよく 元気よく  
ともにまなぼう 東はりま

きらめく朝日 おだやかに  
やさしいころ ふくらんで  
大空たくく みなぎるちから  
みんななかよく たくましく  
ともにのびよう 東はりま

はりまの恵み ほこらしく  
今につたえん 時代をこえ  
未来へつなぐ かがやくえがお  
みんななかよく いきいきと  
ともにあゆもう 東はりま

東はりま特別支援学校 校歌  
作詞・曲 山本茂之

学校所在地

〒675-0148 兵庫県加古郡播磨町北古田1丁目17番17号  
電話 079-430-2820 FAX 079-430-2821

電話・FAX

ホムア - ジュ <http://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/higashiharima-sn/NC3/>



# 令和5年度 学校案内



高等部2年共同作品「東はりま植物楽園」 神戸市長賞受賞

## 兵庫県立東はりま特別支援学校

HYOGO PREFECTURAL HIGASHI-HARIMA SCHOOL FOR STUDENTS WITH SPECIAL NEEDS

# 地域とつながり共に歩む、特別支援学校を目指します



(令和4年度 本校美術部と播磨南高校とのコラボアート作品)

## 校訓

明るく 正しく 元氣よく

## 学校のおたち

- 平成20年 兵庫県教育委員会事務局に播磨地域新設特別支援学校開設準備室設置
- 平成21年 東はりま特別支援学校設立 高等部1年26名でスタート
- 平成22年 高等部1・2年受け入れ
- 平成23年 全学部(小・中・高)受け入れ
- 平成30年 創立10周年記念式典挙行

## おもな施設

学校敷地 17,000㎡ 建築面積 9,200㎡  
地域交流連携施設 700㎡

## 在籍児童生徒数

学年	人数	加古川市	高砂市	播磨町
小1	16	10	4	2
小2	15	11	2	2
小3	15	8	6	1
小4	14	7	6	1
小5	13	12	1	0
小6	9	7	2	0
小学部計	82	55	21	6
中1	24	15	4	5
中2	33	14	14	5
中3	20	10	4	6
中学部計	77	39	22	16
高1	48	28	15	5
高2	36	23	7	6
高3	30	14	12	4
高等部計	114	65	34	15
全校合計	273	159	77	37

R5.5.1 現在

## 通学区域



- |   |   |                                 |
|---|---|---------------------------------|
| 高砂市<br>高砂中学校<br>荒井中学校<br>松陽中学校<br>鹿島中学校<br>竜山中学校<br>宝殿中学校 | 加古川市<br>加古川中学校<br>中部中学校<br>浜の宮中学校<br>平岡中学校<br>平岡南中学校<br>別府中学校 | 播磨町<br>播磨中学校<br>播磨南中学校<br>各中学校区 |
|---|---|---------------------------------|

## 校舎と地域連携交流施設



本館棟



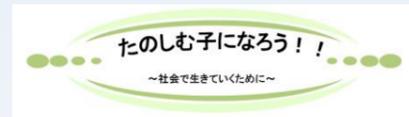
生徒棟



別館棟(地域連携交流施設)

## 各学部の教育目標

### 小学部教育目標



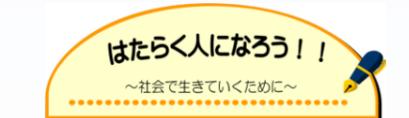
- 生活リズムを整え、健やかならだをつくる。
- 身の回りのことを自分でしようとする。
- いろいろなものに興味・関心を持ち、意欲的に活動する。
- 人と関わる楽しさを知り、集団の中でみんなと一緒に活動する。

### 中学部教育目標



- 自分のやりたいことを選択し、進んで取り組めるようになる。
- 友達と仲良く協力し、楽しい集団生活ができるようになる。
- 健康で粘り強い体と豊かな心を育てる。
- はたらく力を身につけるとともに、実生活に必要な力を身につける。

### 高等部教育目標



- 基本的な生活習慣を身につけ、生活の流れの中で自らの力を発揮できる。
- 自然や社会に興味を持ち、生活に必要な基礎学力を身につけ、自ら判断し解決することができる。
- 力いっぱい体を動かし、健やかな心身を育て、自然や文化を豊かに受け止めることができる。
- 持てる力を発揮し、まわりの人とかかわりを大切にしつつ、共に力をあわせることができる。
- 働く喜びがわかり、あらゆることに根気よく続けることができる。

## 小学部の授業・行事



低学年(トマト収穫)



高学年(避難訓練)



修学旅行

## 中学部の授業・行事



作業学習フェスタ



自然体験活動(テラドーム)



スポーツフェスタ学部演技

## 高等部の授業・行事



スポーツフェスタ



授業風景(作業)



技能検定



生徒会役員選挙

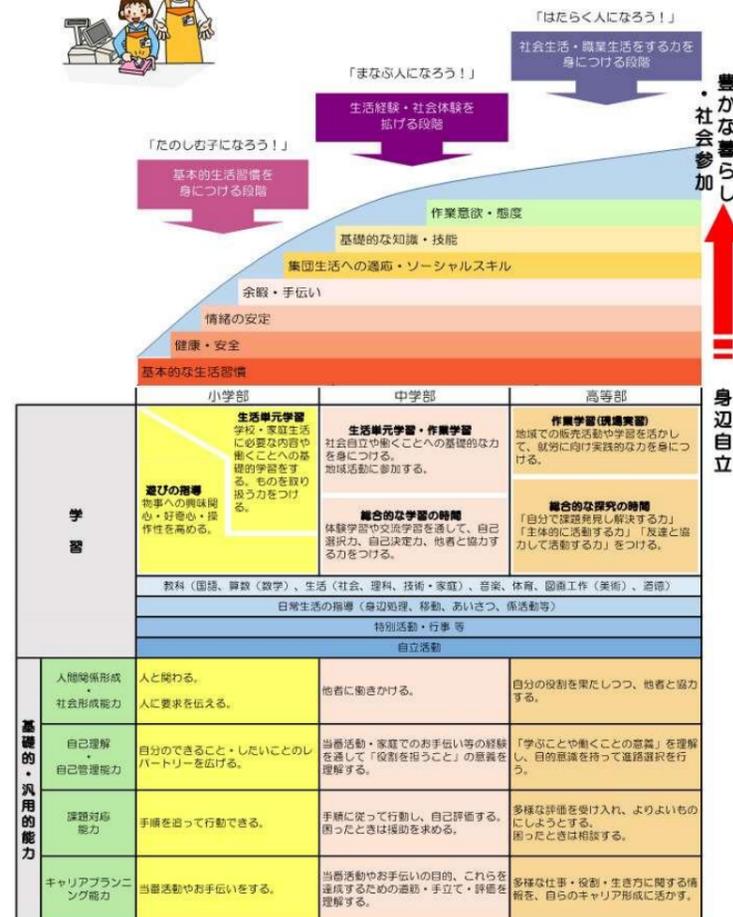


修学旅行



部活動(陸上部)

## 東はりま特別支援学校キャリア教育



## 教育方針

東はりま特別支援学校では、児童生徒個々の障害の状況に応じて持てる力を高め、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識・技能・態度及び基本的な生活習慣を養います。また、将来社会の一員として主体的に参加し、自立できる力を育成するとともに、「明るく」「正しく」「元氣よく」ともに「生きる力」を育てます。

## 学校の特徴

豊かな自然と古代文化の息づかいが聞こえる播磨町に位置し、静かで落ち着いた環境の中に学校があります。学校敷地内には地域連携交流施設があり、そこを拠点に地域との交流や連携を深めています。また、近隣には、県立考古博物館をはじめ児童生徒が体験学習等で利用できる施設も数多くあります。